

その他



宮城県 東北・食文化輸出推進事業協同組合 『魅力ある東北の食を世界へ発進』

【主な品目】

農林水産物・加工食品

【主な輸出先国・地域】

タイ、香港、マレーシア

【輸出取組の概要】

- ◆ 仙台空港民営化を機に東北の食品を世界に発信する食品輸出協同組合を設立（平成29年4月 加入事業者数15社）
- ◆ 空港・運送事業者・銀行等で構成する協議会が組合輸出をサポート
- ◆ 組合が「販売機会を提供」「商談の場を提供」「輸出実務を代行」「代金決済を実施」「物流コストを低減」

【輸出実績】（平成29年度より輸出開始）

【取り組む際に生じた課題】

組合設立に向けて平成28年度にタイ・マレーシアでトライアル物産展、商談会を開催。

- ・ 販売ルートの確立。定常的に販売の出来る販売スペースの確保。
- ・ 物量コスト等の低減による販売価格の抑制。
- ・ 既存の日本食品（現地生産品も含む）との価格競争。

【生じた課題への対応】

- ・ 商談会の開催による新規バイヤー、インポーターの開拓。アンテナショップ出店を計画。
- ・ 輸血量増加による混載化実現によるコスト低減。EPAの取得。
- ・ 食品を輸出するだけでなく、東北の食と文化を併せて伝えることで差別化を図る。

【対応の結果】

- ・ 冷凍ホタテ（香港）、仙台牛（タイ）、銀鮭（タイ）への輸出を開始。
- ・ EPA取得による関税抑制。
- ・ 物産展においては、旅行会社と連携し東北旅行商品も販売することで、相乗効果を得ることが出来た。

【今後の課題・展望】

- ・ 平成29年度は、タイ・香港・マレーシアにて物産展、商談会を計画。下期からはタイにてアンテナショップを出店予定。
- ・ 組合員の拡大（平成29年度目標25社）
- ・ 輸出先国の拡大。新規販路開拓。

【活用した支援・施策】 仙台空港“創貨・集貨”拠点化事業費補助金

【ウェブサイト】 <http://tohoku-focus.jp/>

【連絡先】 担当者名：事務局 伊良波、李 TEL：022-383-6201



バンコク物産展



マレーシア商談会